

里山倶楽部の活動記録

日 時：平成 24 年 6 月 24 日（日）10.00～12.00

参加者：6名（影山 更家 田畑 藤田 松浜 最上）

内 容：

- ① 青い鳥の谷のすべての樹木に仮名札をつけるという予定で開始したが、2時間かかってやっと半分しか出来なかった。それだけ対象範囲が広いということか。残りの半分は7月1日の清掃日に行くことにした。
- ② まず車道を歩きながら白い札にカタカナで樹木の名前を書き、枝にくくりつける。ネムノキ、ヤマザクラ、キンシバイ、ヒラドツツジ・・・等々
- ③ 階段を下ってヤマザクラの道に入る。ネズミモチ、サンショウ、クロガネモチ、クスノキ、クマノミズキ・・・ホトトギスの声が賑やかに聞こえて梅雨の晴れ間がのどかである。
- ④ 名前を聞くたびにみんなで憶えようと復唱するが、すぐ忘れてしまう。ノイバラ、オオシマザクラ、ウリハダカエデ・・・。その点、専門家はポンポンと名前が飛び出して来る。シュロもあった。
- ⑤ ウノハナの道へ降りる。ここはアセビ小道にしようか、それともヒサカキ坂か。リョウブも多い。ウメモドキ、ツクバネウツギも憶えた。エゴノキが3本まとまっている。来年は満開の時に花見をしたいものだ。
- ⑥ いろいろとおしゃべりをしながらではあったが、名札を付けるだけでも時間がかかるものだ。約60本の札を使ったところで、時間切れ終了とする。
- ⑦ 今回は写真をとる余裕がなかった。おいおいすべてを写真収録して、画面を見ながら名称を確認していきたい。